

# 事業概要説明シート

事務事業番号 10102040004

事務事業名	公共下水道計画事務(汚水)		類似事業グループ	9.計画策定・計画推進	
事業期間	昭和33年度 ~	担当部署	下水道部下水道整備室		
総合計画体系	(施策目標) 04:清らかな水を確保する				
公約	行政改革実施プラン	質疑意見等	(市議会)	(監査委員)	

根拠法令	下水道法、都市計画法
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理( ) <input checked="" type="checkbox"/> その他(委託先又は指定管理者:計画書等作成事務を一部コンサル委託 )
目的(何のために)	下水道法、都市計画法に基づく事業認可等の取得又は変更により、円滑に下水道整備を行うことで生活環境の改善及び公共用水域の水質保全に資すること。
対象(誰・何を対象に)	市民
事業内容	汚水管渠等の整備に必要な下水道法、都市計画法に基づく事業認可等の取得又は変更を行うために関係機関との協議調整を行う。

目的が同種の事業(国・府・市・民間)	大阪府:流域下水道計画事務
事業の必要性	下水道法、都市計画法に基づく手続きは下水道事業を行うために必要である。

	H24年度決算				H25年度決算				H26年度当初予算			
	従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費	
正職員	3.05	人	24,400	千円	1.97	人	15,575	千円	3.05	人	24,211	千円
再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円
非常勤職員等		人		千円		人		千円		人		千円
人件費計(A)			24,400	千円			15,575	千円			24,211	千円
直接経費(B)			4,680	千円			12,933	千円			9,000	千円
総事業費(A+B)			29,080	千円			28,508	千円			33,211	千円

財源内訳	H24年度決算		H25年度決算		H26年度当初予算	
		千円		千円		千円
国庫支出金						
府支出金						
受益者負担(使用料等)						
その他						
一般財源	29,080	千円	28,508	千円	33,211	千円

平成25年度事業費の主な内訳(人件費除く)	内 容	金 額
		公共下水道計画変更に関する業務委託(汚水分)を発注

# 事業概要説明シート

事務事業番号 10102040004

事務事業名	公共下水道計画事務(汚水)	類似事業グループ	9.計画策定・計画推進
事業開始年度	昭和33年度 ~	担当部署	下水道部下水道整備室

活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H24年度	H25年度	H26年度(見込み)
	① 公共下水道人口普及率	%	94.1	94.6	95.1
	②				
	③				
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	①				
	②				
	③				
目標とする成果 (費用対効果含む)	下水道法、都市計画法に基づく事業認可の取得又は変更により円滑な下水道整備を行うことで公共水域の水質の保全に資すること。				
成果目標達成状況	公共下水道人口普及率を1年間に0.5%の向上を目標に計画しており概ね目標を達成している。			目標達成度	概ね目標どおり
比較参考値 (他自治体とのコスト比較、サービス水準比較)	他自治体においても本市と同様に実施している。				
事業のPR	「広報ひらかた」紙面でPR記事を掲載している。				
市民満足度	生活環境の改善や河川の水質保全がなされ満足度は大きい。				
特記事項	特に無し。				

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	今後も上下水道ビジョン、下水道事業経営計画に基づき進めていく。
一次評価結果	・一次点検内容について、特に異論なし。	
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策		

# 事業概要説明シート

事務事業番号 10201080003

事務事業名	公共下水道計画事務(雨水)	類似事業グループ	9.計画策定・計画推進
事業期間	昭和33年度 ~	担当部署	下水道部下水道整備室
総合計画体系	(施策目標) 08:安全で快適なまちをつくる		
公約	行政改革実施プラン	質疑意見等	(市議会) (監査委員)

根拠法令	下水道法、都市計画法
実施方法	<input type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理( ) <input checked="" type="checkbox"/> その他(委託先又は指定管理者:計画書等作成事務を一部コンサル委託 )
目的(何のために)	下水道法、都市計画法に基づく事業認可等の取得又は変更により、円滑に下水道整備を行うことで浸水被害の軽減に努める。
対象(誰・何を対象に)	市民
事業内容	雨水ポンプ場や雨水管渠の整備に必要な下水道法、都市計画法に基づく事業認可等の取得又は変更を行うために関係機関との協議調整を行う。
目的が同種の事業(国・府・市・民間)	大阪府:流域下水道計画事務
事業の必要性	下水道法、都市計画法に基づく手続きは下水道事業を行うために必要である。

	H24年度決算				H25年度決算				H26年度当初予算			
	従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費		従事職員数		概算人件費	
正職員	3.05	人	24,400	千円	3.05	人	24,113	千円	3.05	人	24,211	千円
再任用職員		人	0	千円		人	0	千円		人	0	千円
非常勤職員等		人		千円		人		千円		人		千円
人件費計(A)			24,400	千円			24,113	千円			24,211	千円
直接経費(B)			520	千円			5,569	千円			8,000	千円
総事業費(A+B)			24,920	千円			29,682	千円			32,211	千円

財源内訳	H24年度決算		H25年度決算		H26年度当初予算	
	国庫支出金		千円	2,000	千円	
府支出金		千円		千円		千円
受益者負担(使用料等)		千円		千円		千円
その他		千円		千円		千円
一般財源	24,920	千円	27,682	千円	32,211	千円

平成25年度事業費の主な内訳(人件費除く)	内 容	金 額
		公共下水道計画変更に関する業務委託(雨水分)を発注

# 事業概要説明シート

事務事業番号 10201080003

事務事業名	公共下水道計画事務(雨水)	類似事業グループ	9.計画策定・計画推進
事業開始年度	昭和33年度 ~	担当部署	下水道部下水道整備室

活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H24年度	H25年度	H26年度(見込み)
	① 公共下水道(雨水)管渠施工延長	m	362	1,204.8	207
②					
③					
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	①				
	②				
	③				
目標とする成果 (費用対効果含む)	下水道法、都市計画法に基づく事業認可の取得又は変更により円滑な下水道整備を行うことで浸水被害の軽減に努める。				
成果目標 達成状況	各年度の計画どおり施工が進んでおり概ね目標を達成している。			目標達成度	概ね目標どおり
比較参考値 (他自治体とのコスト比較、サービス水準比較)	他自治体においても本市と同様に実施している。				
事業のPR	「広報ひらかた」紙面でPR記事を掲載している。				
市民満足度	浸水被害のあった市民に対して被害軽減となることで満足度は大きい。				
特記事項	特に無し。				

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	現状のまま継続	今後も上下水道ビジョン、下水道事業経営計画に基づき進めていく。
一次評価結果	・一次点検内容について、特に異論なし。	
二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策		